

平成 27 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	柳津児童館	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市柳津町丸野1丁目34番地		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,817,142円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建のうち2階部分 ◇敷地面積:2,841.95㎡ ◇延床面積:681.55㎡ ◇施設内容:事務室、遊戯室兼大集会室、幼児室、図書室、創作活動室、駐車場 ※留守家庭児童会開設場所		

●利用状況

		H27 下半期	H27 上半期	H26 下半期	H26 上半期	H25 下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	16,812	19,097	16,389	18,378	16,315
	移動児童館利用者数	986	907	2,387	1,814	2,473
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	21	17	25	23	28
	開館日数(単位:日)	145	149	142	152	144

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施。 ②所長、常勤職員(児童厚生員)2人、非常勤職員(児童厚生員)1人 ③おたより「わんぱくっこ」及び「幼児向け日程表」等の発行・配布、ぶりあネットへの登録。 ④定期的にアンケートを実施するとともに日常「ご意見箱」を設置して利用者の苦情、要望を吸い上げ公表を行った。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②就労促進事業清掃班による清掃を実施。 ③使用していない部屋の消灯、適正室温の設定等、節電と節水を実施。光熱水費の省エネに努めた。工作材料に廃材を積極的に使用し、エコロジー教育の実践を行っている。 ④破損した玩具についてはおもちゃ病院の協力を得て修繕した。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②大規模な修繕については指定管理者(本部)並びに岐阜市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施。 ②消防訓練を1回実施。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<p>1 平成28年3月8日～15日に子育て支援事業(幼児クラブ1歳児)に登録している母親にアンケート(無記名)を実施。 登録者数42人 回答者37人(回収率88%)</p> <p>2 平成28年3月8日～15日に子育て支援事業(幼児クラブ2歳児・3歳児)に登録している母親にアンケート(無記名)を実施。 登録者数 48人 回答者数43人(回収率90%)</p>
利用者アンケートの実施結果	<p>○幼児クラブはいかがでしたか？</p> <p>(1歳児)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事が充実していて、メニューが盛りたくさんで大満足。 ・楽しいお楽しみをいつもありがとう。 ・毎回親子共々楽しめた。(豆まき・ひな祭りなど季節の行事・体操・パネルシアター・紙芝居・歌・リトミック) ・家ではなかなか遊んであげられないので、たくさんスキンシップをとって楽しく遊べてよかった。 ・家ではできない経験ができて感謝。 ・クラブの時間が貴重で楽しませてもらった。 ・始めにルールや簡単なしつけを教えてもらい良かった。 ・大勢の同年齢の子どもたちと関わりがもてて刺激を受け、どんどん成長する姿が見れてよかった。 <p>(2・3歳児)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容が充実していて満足している。 ・季節の行事を味わえた ・親子共々楽しく過ごせてよかった。 ・お店屋さんごっこは感動だった。家でもお店屋さんごっこの品物で遊んでいる。 ・毎回紙芝居やパネルシアターが楽しかった。 ・おはなしの時間、子どもの反応が豊かになってきて嬉しかった。 ・家ではできないいろいろな遊びをやらせてもらって体験ができてよかった ・クラブの朝は子どもが飛び起きて楽しみにしていた。 ・子どもが全力で遊べてとてもよかった。 ・子どもとの貴重な時間を過ごせた。最後だと思うと淋しい。 ・子どもの成長を見れて嬉しかった。嬉しくて泣きそうだった。
利用者からの要望・苦情と対処・改善	<p>要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ランチタイムの時間がもう少し長いとうれしい。 ⇒老人センターの場所を借りていますので1時間程度での利用をお願いします。 ・2才からの行事が多いので、年齢関係なく参加できるとうい。 ⇒遊びの内容の関係があり、大まかな年齢でグループを作っています。 ・小学生とたまにぶつかりそうで怖い。 ⇒遊ぶスペースを分けていますが、休み期間中等危険な時がありますので児童には注意します。 ・夏のプールの回数をもっとふやしてほしい。 ⇒夏休みは夏休み小学生中心の内容となるため開催期日に制限があります。 ・なめたおもちゃを入れる場所があるとういと思う。 ⇒どの様な場所や対応がよいか検討します。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	A	A	A
		区分評価				A

効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価				
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価				
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	S	S
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<p>○岐阜聖徳学園大学教育文化研究会の協力であきまつり、ふれあいフェスティバル 児童館まつり行事を多くの子どもの参加で開催することができた。児童館運営委員会の構成委員に研究会代表にも入ってもらっている。</p> <p>○小学生向け行事の充実に努め、新しいあそびである「マンカラ」を紹介し、普及に努めており、定期的に大会を開いている。</p> <p>○幼稚園、小学校での英語の取り組みもあり、児童館でもキッズイングリッシュとして英語に親しむ時間を試験的にとり入れたところ、好評であったため、28年度より正式に講座として計画することとした。</p> <p>○柳津町商工会青年部と小学校PTAのよびかけで、凧あげまつりを開催した。100人の申込があり、盛況であったためカラフルタウンで入選者の凧を展示することになった。</p> <p>○移動児童館として、且格小学校 すくすく広場 柳津小学校 きらめき広場 日置江公民館 ラッコ教室に参加した。毎回かんたん手作りおもちゃを用意したが、子ども達も熱心に作りあげ体育館で遊ぶことができた。年明け以降はインフルエンザの流行で、100人近く子どもを集める移動児童館は、感染の可能性を減らすためやむなく2回ほど中止とした。</p>
--------------	--

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○事業団内の児童館・児童センターの職員対象に研修会を開催している。 他の児童館への実地研修や行事への参加を行ったり、遊びを持ち寄りしながら、お互いのスキル向上に努めている。他の児童館職員の受け入れも行った。また、岐阜県児童館連絡協議会の主催する研修会にも積極的に参加をしている。 ○高齢者福祉センター、放課後児童クラブが併設されているメリットを最大限活用し、世代間交流として、地域の婦人の会協力で ぜんざい会、児童館まつりでのうどん会、聖徳幼稚園児と高齢者のふれあい交流を実施した。高齢者と幼稚園児だけでなく今回は、未就園児と幼稚園児の交流も実施した。 ○新規事業の試行としてキッズイングリッシュの体験を行ったところ好評で希望者も多く、次年度正式に取り入れていくこととしている。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>○児童館の原点である3つの目的を改めて確認し、充実を図りたい。また、高学年児童へのはたらきかけと新規事業に取り組みたい。 ☆遊び場の提供、遊びの紹介 ☆子育て支援 ☆地域との連携</p> <p>○高学年児童へのはたらきかけ 利用者増加の分析の結果 高学年、中学生の利用も増えてきている。小さな時から幼児クラブ 児童クラブと継続している子どもたちが多く、今後この子たちのニーズに合った内容の検討や、行事等を手伝ってもらうことも積極的に考えていきたい。</p> <p>○次年度の新規事業として、キッズイングリッシュ、こどもフラダンスなど保護者や高齢者福祉センター利用者が講師となって教えていくものを取り入れていきたい。また今年度に引き続き和太鼓保存会との協力で太鼓の講座も継続していきたい。</p>

●所管課の意見

<p>毎月の「おたより」を担当小学校全児童に配布、児童館及び岐阜市社会福祉事業団のホームページで事業の紹介するほか、地域の保健センターや公民館に広報版を設置し、児童館の周知に努めている。 高齢者福祉センターと併設である特性を利用し、地域の高齢者の団体の協力で「ぜんざい会」や「うどん会」のイベントを行うほか、未就園児や幼稚園児と高齢者のふれあい交流を実施している。 児童館まつりや児童館が参加する地域のイベントなどで、地域内にある大学の学生のボランティアが活躍し、また、地域の商工会青年部と小学校の協力を得て「凧あげ祭り」を開催、入選した凧をショッピングセンターで展示を行うなど、地域と連携した活動を積極的に行っている。 職員体制や運営状況については問題なく行われている。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>地元との協力により「凧あげまつり」を開催するほか、高齢者福祉センターとの合築という利点を活かして、地元高齢者ボランティアが幼児とのふれあい活動や、イベント、英語遊びなど児童館で様々な活躍を行うなど、地域に根差した活動を積極的に行ったことを評価したい。 児童センターを利用する母親に対し定期的に利用者アンケートを行っているが、今後は児童にもアンケート等により意見を聞くなど要望を分析し、満足度向上、利用促進に努めていただきたい。 管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p>
